

(広報資料)

令和5年8月2日  
地方独立行政法人京都市立病院機構  
(担当 京都市立病院事務局 311-5311)  
(担当 京都市保健福祉局医療衛生推進室医療衛生企画課)  
電話 075-746-2866

## 地方独立行政法人京都市立病院機構の令和4年度決算概要について

京都市立病院（以下「市立病院」という。）及び京都市立京北病院（以下「京北病院」という。）は自治体病院として、新型コロナウイルス感染症（以下「新型コロナ」という。）を含む感染症医療、救急医療やへき地医療などの政策医療をはじめ、市民の生命と健康を守るため、医療の質及び患者サービスの向上に取り組み、特に新型コロナへの対応においては、令和2年1月の初発患者以降、累計1,235名（令和5年3月末時点）を受入れるなど、多職種連携の下に積極的に入院患者の受入れを行い、質・量とも府内トップレベルの診療を行ってまいりました。

令和4年度は、市立病院において、前年度に続き新型コロナ病床確保等に伴う一般病床の縮小で入院患者が減少しましたが、入院単価の大幅増により、医業収益は横ばい、京北病院においては、患者数が減少したため、医業・介護収益が減少しました。また、両病院において、電気・ガス料金の高騰により光熱費の支出が増加しました。

しかしながら、京都府新型コロナ病床確保等支援事業補助金（以下「新型コロナ補助金」という。）を確保したことにより、京都市立病院機構全体の純損益は12億9百万円で、2年連続の黒字（令和3年度は8億67百万円の黒字）となりました。

令和5年度においては、新型コロナ補助金が縮小・廃止されることを見据え、新入院患者数の獲得等による更なる経営改善を図るとともに、第4期中期目標（令和5～8年度）の達成に向け、法人の総力を挙げて取り組んでまいります。

### 1 市立病院

**収入**については、新型コロナ病床確保（36床）等による一般病床縮小の下、前年度よりも更に運用病床が減少したことで、入院患者数が減少（131,536人（前年度比△12,661人））しました。

一方、入院単価の大幅増（85,320円（前年度比+5,711円））により、医業収益は172億67百万円（前年度比△1億16百万円）を確保しました。

また、新型コロナ補助金の増（24億56百万円（前年度比+6億47百万円））

により、収入合計は217億55百万円（前年度比+4億75百万円）となりました。

支出においては、原油価格高騰に伴う電気・ガス料金の大幅増（前年度比+1億28百万円）等により、支出合計は205億円（前年度比+93百万円）となりました。

この結果、収支は、経常損益12億55百万円で、臨時損益△11百万円を反映させた純損益は12億44百万円（前年度比で4億18百万円の収支改善）となりました。

令和5年度においては、新型コロナをはじめとする新興感染症に対応した病院運営を行うとともに、地域とより連携した取組を推進します。とりわけ、地域がん診療連携拠点病院として、がん医療を市立病院の柱として確立し、京都・乙訓医療圏における地域のがん医療推進に貢献することを目指します。

また、PFM（ペイシエント・フロー・マネジメント）※の取組を推進し、患者サービスや医療の質を向上させることで、病床稼働率や診療報酬単価を高め、経営の安定化に取り組んでまいります。

※入退院における諸問題の早期解決を目的に、予定入院患者の情報を入院前の外来段階から収集し、入院中や退院後の生活を見越した支援を行うシステムのこと。

## 2 京北病院

収入においては、入院延べ患者数、外来延べ患者数、訪問看護（医業分）延べ患者数の減少により、医業収益は3億88百万円（前年度比△64百万円）となりました。

介護保険事業収益においては、施設入所者の減等により、2億4百万円（前年度比△7百万円）となり、加えて、補助金の減（府市新型コロナウイルスワクチン接種支援金の減）により京北病院全体の収入合計は9億6百万円（前年度比△89百万円）となりました。

支出は、光熱費が増加したものの、給与費や材料費の減少により、支出合計は9億40百万円（前年度比△14百万円）となりました。

この結果、収支は、経常損益34百万円の赤字、純損益は35百万円の赤字（前年度比で76百万円の収支悪化）となりました。

令和5年度においては、入院病床稼働率など京北病院全体の収支改善を図るとともに、引き続き地域に根差した医療・介護を提供する地域包括ケアシステムの拠点施設としての機能を発揮してまいります。

令和4年度 京都市立病院機構決算

		増△減
収益的収入	226億60百万円	( 3億86百万円 )
収益的支出	214億40百万円	( 79百万円 )
当年度経常損益	12億21百万円	( 3億07百万円 )
当年度純損益	12億09百万円	( 3億42百万円 )
(参考) 令和3年度	8億67百万円	( )

(注) 市立病院及び市立京北病院により構成

第1 市立病院

1 業務量

区 分		令和3年度	令和4年度	増△減
入 院	診療日数	365 日	365 日	0 日
	稼働病床数	536 床	536 床	0 床
	稼働病床利用率	72.7 %	66.2 %	△ 6.5 割合
	延べ患者数	142,235 人	129,604 人	△ 12,631 人
	1日平均患者数	390 人	355 人	△ 35 人
	実患者数	12,451 人	11,920 人	△ 531 人
	平均在院日数	10.5 日	9.9 日	△ 0.6 日
院 核 ( 新 型 コ ロ ナ )	診療日数	365 日	365 日	0 日
	稼働病床数	12 床	12 床	0 床
	延べ患者数	※1 1,962 人	※2 1,932 人	△ 30 人
外 来	診療日数	242 日	243 日	1 日
	延べ患者数	276,435 人	281,181 人	4,746 人
	1日平均患者数	1,142 人	1,157 人	15 人

※1 令和3年度：結核(0人)、Covid-19(疑似含む)(1,962人)

※2 令和4年度：結核(0人)、Covid-19(疑似含む)(1,932人)

2 財務状況

項目		年度	令和3年度	令和4年度	増△減	(参考)令和4年度
			(消費税抜額)	(消費税抜額)		(消費税抜額)
			億:百万円	億:百万円	億:百万円	円
経常	収	営業収益	210:72	215:59	4:87	21,559,224,776
		医業収益	173:83	172:67	△1:16	17,266,870,412
		入院収益	113:27	110:81	△2:46	11,081,187,519
		外来収益	56:92	58:32	1:40	5,832,488,069
		その他医業収益	3:64	3:53	△1:11	353,194,824
		運営費負担金収益	14:91	14:94	3	1,493,977,205
	入	運営費交付金収益	34	26	△8	25,922,700
		補助金等収益	20:55	26:33	5:78	2,632,822,617
		資産見返補助金戻入等	97	1:19	22	119,226,196
		(うち資産見返運営費交付金戻入)	(2)	(18)	(16)	(18,060,201)
		その他営業収益	12	20	8	20,405,646
		営業外収益	2:08	1:95	△13	195,400,791
		運営費負担金収益	43	39	△4	38,837,232
その他営業外収益	1:65	1:57	△8	156,563,559		
計		212:80	217:55	4:75	21,754,625,567	
損益	支	営業費用	193:86	194:62	76	19,462,166,176
		医業費用	188:72	189:38	66	18,937,924,037
		給与費	89:85	88:77	△1:08	8,876,779,347
		(うち退職給付費用)	(4:39)	(4:21)	(△18)	(421,054,540)
		材料費	51:03	50:91	△12	5,091,307,001
		経費その他	37:42	38:96	1:54	3,895,523,945
	出	減価償却費	10:42	10:74	32	1,074,313,744
		一般管理費	5:13	5:24	11	524,242,139
		給与費	4:14	4:22	8	421,629,923
		(うち退職給付費用)	(△3)	(28)	(31)	(28,001,020)
		経費その他	91	94	3	94,139,561
		減価償却費	8	8	0	8,472,655
		営業外費用	10:21	10:37	16	1,037,378,070
財務費用	84	76	△8	76,016,694		
その他	9:37	9:61	24	961,361,376		
計		204:07	205:00	93	20,499,544,246	
経常損益		8:73	12:55	3:82	1,255,081,321	
臨時損益		△47	△11	36	△11,147,111	
当年度純損益		8:26	12:44	4:18	1,243,934,210	
(参考)資金残高		5:55	25:57	20:02	2,556,736,772	
資本的収支	収入	6:81	17:63	10:82	1,763,332,454	
	(うち運営費交付金)	(1:16)	(33)	(△83)	32,727,000	
	支出	18:91	29:26	10:35	2,925,647,969	
	差引	△12:10	△11:62	48	△1,162,315,515	

注 各項目で単位未満四捨五入しているため、合計と内訳は必ずしも一致しない。

3 借入金の状況

年度	令和3年度末 借入残高	令和4年度中増△減			令和4年度末 借入残高
		借入額	返済額	差引	
用途	億:百万円	億:百万円	億:百万円	億:百万円	億:百万円
建設・医療機器購入等	64:48	17:17	11:57	5:60	70:8
特別減収対策	20:87	0	0	0	20:87
短期借入金	0	0	0	0	0

第2 市立京北病院

1 業務量

区 分		令和3年度	令和4年度	増△減	
入 院	一 般	診 療 日 数	365 日	365 日	0 日
		稼働病床数	38 床	38 床	0 床
		稼働病床利用率	50.1 %	41.2 %	△ 8.9 割
		延べ患者数	6,946 人	5,716 人	△ 1,230 人
		1日平均患者数	19 人	16 人	△ 3 人
入 所	介 護 老 人 保 健 施 設	稼働日数	365 日	365 日	0 日
		稼働居室数	29 室	29 室	0 室
		稼働居室利用率	82.6 %	78.4 %	△ 4.2 割
		延べ入所者数	8,747 人	8,296 人	△ 451 人
		1日平均入所者数	24 人	23 人	△ 1 人
外 来	診 療 日 数	242 日	243 日	1 日	
	延べ患者数	22,855 人	21,272 人	△ 1,583 人	
	1日平均患者数	94 人	88 人	△ 6 人	
診 療 所	診 療 日 数	217 日	218 日	1 日	
	延べ患者数	458 人	423 人	△ 35 人	
	1日平均患者数	2 人	2 人	0 人	
訪 問 （ 医 業 ） 看 護	診 療 日 数	242 日	243 日	1 日	
	延べ患者数	1,553 人	1,396 人	△ 157 人	
	1日平均患者数	6 人	6 人	0 人	
訪 問 （ 介 護 ） 看 護	診 療 日 数	242 日	243 日	1 日	
	延べ患者数	5,058 人	4,999 人	△ 59 人	
	1日平均患者数	21 人	21 人	0 人	
通 所	実 施 日 数	242 日	243 日	1 日	
	延べ利用者数	3,294 人	3,251 人	△ 43 人	
	1日平均利用者数	14 人	13 人	△ 1 人	

2 財務状況

項目		年度	令和3年度	令和4年度	増△減	(参考)令和4年度
			(消費税抜額)	(消費税抜額)		(消費税抜額)
			億 百万円	億 百万円		億 百万円
経常	収	営業収益	9,88	9,01	△ 87	900,926,800
		医業収益	4,52	3,88	△ 64	387,880,943
		入院収益	2,13	1,78	△ 35	177,743,218
		外来収益	2,11	1,87	△ 24	186,820,001
		診療所収益	2	2	0	2,099,434
		訪問看護事業収益	18	15	△ 3	15,365,822
		その他医業収益	7	6	△ 1	5,852,468
		介護保険事業収益	2,11	2,04	△ 7	203,712,130
		施設サービス事業収益	1,28	1,23	△ 5	123,089,320
		在宅サービス事業収益	83	81	△ 2	80,622,810
	入	運営費負担金	2,81	2,75	△ 6	274,526,126
		運営費交付金	5	6	1	5,500,000
		補助金等収益	28	19	△ 9	18,510,975
		資産見返補助金戻入等	11	11	0	10,796,626
		その他営業収益	0	0	0	0
		営業外収益	7	5	△ 2	4,879,974
		運営費負担金	2	2	0	1,580,568
その他営業外収益	4	3	△ 1	3,299,406		
計		9,95	9,06	△ 89	905,806,774	
損益	支	営業費用	9,27	9,16	△ 11	915,606,878
		医業費用	6,70	6,62	△ 8	661,520,337
		給与費	4,58	4,52	△ 6	451,576,734
		(うち退職給付費用)	( 20 )	( 19 )	( △ 1 )	(18,934,269 )
		材料費	40	35	△ 5	35,439,705
		経費その他	1,38	1,42	4	141,972,421
		減価償却費	35	33	△ 2	32,531,477
		介護費用	2,56	2,54	△ 2	254,086,541
		給与費	1,90	1,86	△ 4	185,972,725
		(うち退職給付費用)	( 7 )	( 7 )	( 0 )	(6,589,868 )
	出	材料費	4	3	△ 1	3,428,459
		経費その他	52	55	3	54,672,284
		減価償却費	11	10	△ 1	10,013,073
		営業外費用	27	25	△ 2	24,647,511
		財務費用	4	2	△ 2	2,392,963
		その他	23	22	△ 1	22,254,548
		計	9,54	9,40	△ 14	940,254,389
経常損益		41	△ 34	△ 75	△34,447,615	
臨時損益		0	0	0	△111,641	
当年度純損益		41	△ 35	△ 76	△34,559,256	
(参考)資金残高		45	93	48	92,680,343	
資本的収支	収入	5	57	52	56,730,000	
	支出	62	1,08	46	108,232,078	
	差引	△ 57	△ 52	5	△51,502,078	

注 各項目で単位未満四捨五入しているため、合計と内訳は必ずしも一致しない。

3 借入金の状況

用途	年度	令和3年度末	令和4年度中増△減			令和4年度末
		借入残高	借入額	返済額	差引	借入残高
		億 百万円	億 百万円	億 百万円	億 百万円	億 百万円
建設・医療機器購入等		1,26 (8,39)	55	51	△ 4	1,30 (8,39)

(注) ( ) 書きは、市立病院からの借入金で外敷

## 地方独立行政法人京都市立病院機構の決算

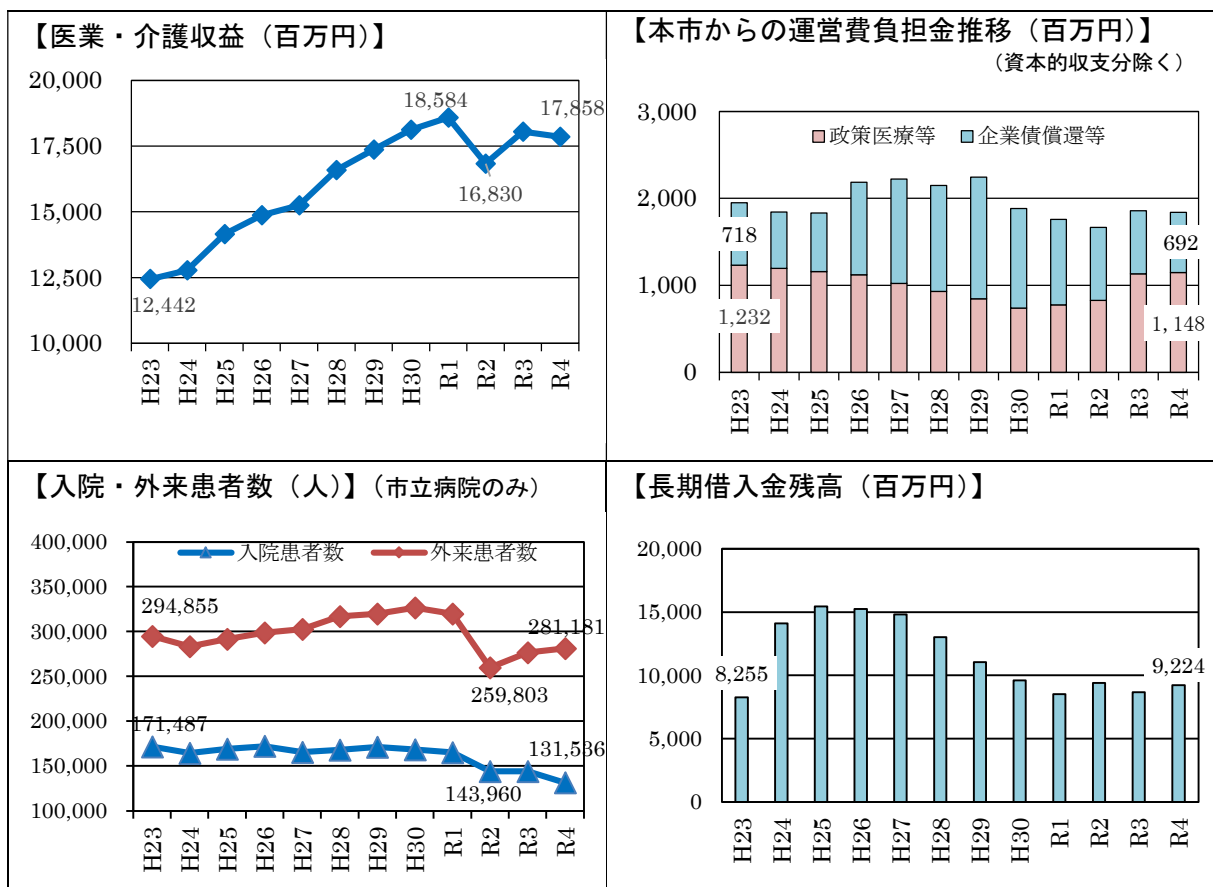
- 自治体病院として、救急医療やへき地医療等の政策医療を提供し、医療の質・患者サービスの向上を推進

<ul style="list-style-type: none"><li>・ 市立病院におけるがん診療機能の向上など医療の高度化</li><li>・ 新型コロナ入院患者について府内トップレベルの水準で受入れ (令和2年1月から令和5年3月末累計実績：1,235名)</li><li>・ 京北病院における地域包括ケア病床の運用や在宅医療への注力 など</li></ul>
---

- 新型コロナ病床確保の補助金等を確保し、法人全体では12億9百万円の純損益黒字

➡ 令和5年度は、コロナ補助金廃止後を見据え、第4期中期目標達成や、新入院患者数の増加等による更なる経営改善に向けて、法人総力挙げて取組を進める。

### 地方独立行政法人化以降の状況



(四捨五入のため、数字に若干の差異が生じる。)